

平成 26 年 6 月 8 日 主日礼拝

礼拝開始: 午前 11 時 聖餐式・ペンテコステ礼拝

司 会 : 小木秀夫兄
奏 楽 : 片岡立子姉
おいのり : 下岡晶子姉
さんび : 新聖歌 132 「ペンテコステの日に」 1. 2. 4 節
主の祈り
聖 書 : 使徒行伝 2 章 1~4 節 (P.181)
(朗読: 持田樹理姉)

音 楽 : 倉知 契牧師

メッセージ : 「教会誕生うらおもて」 倉知 契牧師

さんび と 献金 : 新聖歌 233 「驚くばかりの」

聖 餐 式

頌 栄 : ハレルヤ・アーメン (新聖歌 233 のまま)

祝 禱

報 告

【瀬戸ニュース】

- ◇ 皆様を心から歓迎します。お昼御飯も楽しいですよ。
- ◇ 6月6日(金)に深見さだ子姉の告別式を行いました。
ご家族に神様の慰めと平安をお祈りください。
- ◇ 倉知牧師は礼拝後、東京リニューアルへ。また火曜から木曜まで大川牧師の通訳で沖縄へ世界的会議に出席。お祈り下さい。
- ◇ 来週(6/15)は父の日スペシャル。ゲストは宮之原弘先生。
午後はまったり+トラクト配布の日。お誘い合わせてどうぞ!
- ◇ 6/29(日)の持ち寄り音楽会も皆で楽しみましょう。
- ◇ 祈禱会 木曜10時半/土曜掃除10時半/祈禱会11時15分
- ◇ 祝大 Aコース ヨハネ12章~16章
Bコース 歴代志下4章~25章

◇次聖日礼拝奉仕者 [平成26年6月15日] [父の日]
[司会: 片岡洋一兄、いのり: 平松友子姉、聖書朗読: 加藤由美子姉]
[ピアノ: 小島明美姉・池田愛姉 賛美リード: 小島 誠兄
アシスト: 鄭 恵真姉、大神美乃姉

[献金: 持田樹理姉、受付: 赤塚孝子姉]

- ◇PA: 平松章治兄 ◇週報編集: 片岡洋一兄
- ◇ホームページ編集: 大神真伸兄 ◇日曜学校: 持田樹理姉



ちょうど一年前、世界的な神様の器、シンディ・ジェイコブ先生が、これからの日本についてこんな預言(信仰の宣言)をしてくださいました。

主は、日の昇る国、日本についてこう語られる。起きよ! 光を放て! 日本よ! お前が、輝く時が来た! 主の栄光は、お前の上に輝いている今まで、先の見えない中にいたであろう。悲しみの日々を過ごしていたであろう

しかし、主は言われる。今、新しい油注ぎを与える。町々は再建される! 教会にも、新しい油注ぎを与える。用いなさい! (後半省略)

人口の99%が未信者という日本でも奇跡が起こるのでしょうか。世界で初めに教会がスタートしたのは今日ペンテコステ。120人ほどの身分も性格も違う人たちが集まっていたときに、聖霊様がのぞんで始まりました。人口の1%もいたわけではありませんが、世界と歴史を変える大ムーブメントになりました。それはテンポラリーな運動でなく、今も継続的に発展し、人々の人生に影響を与え続けています。その光が、日本の上に輝くときが来たと言われる上記のメッセージに励ましを頂きます。そして「起きよ! 光を放て! 用いなさい!」のこぼに、自分も貢献したいという衝動を受けるのは私だけでしょうか。

『神はこう言われる、終わりの日に私の霊をすべての人に注ぐ。するとあなたの息子や娘は預言し、青年は幻を見、老人は夢を見る。』(使徒行伝2の17) このペンテコステ運動は「世代」を超えた働きでした。息子・娘・青年・老人=全世代が神様に用いられたのです。そしてあるアメリカの牧師が、「私たちの夢が自分たちの世代で叶うものなら、私たちの夢は小さすぎる。」と言うように、各世代がバラバラにでなくて夢やビジョンを共有する働きになってゆくと信じます。

夢を語り、夢を共有する教会。そのために「ひとりひとり」の小さな参加とつながりが大切です。私の出来ることは何でしょうか? ペンテコステ、教会の誕生日を自分のことのようにお祝いして楽しもうではありませんか。いまが輝くときです!

瀬戸カルバリーチャペル 倉知 契

(誕生したての教会は) 神をさんびし、すべての人に好意を持たれていた。(使徒行伝二の四十七) そして主は、救われる者を日々仲間に加えて下さったのである。